

「薬物依存症からの回復」

～刑罰よりも治療、排除よりも包摂を目指して～

■ 依存症は「孤立の病」。
どうして手を出してしまっの？
周りの人はどう接したらいいの？
依存症から「回復」するってなんなん？
今一緒に学び考えてみましょう。

2021. 1.24 日 14:00-16:00(開場 13:30)

武蔵野公会堂

入場料無料 定員 100名 要事前申込み(武蔵野市民優先)

(密を避けるため会場定員350名のホールを使用しています)

手話通訳あり

後日、武蔵野市ホームページでも配信予定です。

詳細は、市報及び市ホームページでご確認ください。



■ 講師：松本 俊彦 (まつもと としひこ)

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
病院薬物依存症センター センター長

1993年佐賀医科大学卒業。横浜市立大学医学部附属病院での初期臨床研修修了後、国立横浜病院精神科シニアレジデント、神奈川県立精神医療センター医師、横浜市立大学医学部附属病院精神科助手、医局長を経て、2004年に国立精神・神経センター(現、国立精神・神経医療研究センター)精神保健研究所司法精神医学研究部専門医療・社会復帰研究室長に就任。以後、同研究所自殺予防総合対策センター自殺実態分析室長、同副センター長などを歴任し、2015年より同研究所薬物依存研究部部長に就任。さらに2017年より国立精神・神経医療研究センター病院薬物依存症センターセンター長を併任。

■ 申し込み・問い合わせ先：ワークショップMEW

申し込み締め切り：1月20日 水 TEL：0422-36-2089 FAX：0422-36-3700

主催：武蔵野市

後援：社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会

東京都多摩府中保健所

企画・運営：精神保健福祉啓発事業実行委員会

武蔵野市民生児童委員協議会／第二金曜会

わいわい／浩仁堂／NPO法人ミュー